

「鳴く虫と郷町」レポート

2015/9/13 ナデシコ・10

清水 光雄

・概要

江戸時代から酒造業などで栄えてきた伊丹市内の郷町界隈を舞台に鈴虫など秋の鳴く虫約15種3,000匹を展示する「鳴く虫と郷町」。

伊丹郷町館「旧岡田家住宅・酒蔵(国指定重要文化財)」を中心に虫の音を聴きながら日本の秋を愛でる10日間です(鳴く虫と郷町のH.P.より抜粋)。

・日時 ; 2015年9月11日～20日

・カラナデシコが展示(ナデシコ・10が提供)

伊丹郷町館の中庭で猪名川種のカラナデシコを展示する。



お月見



カラナデシコ



花と可愛い観賞者